

当番(祭り当日)の注意事項

- ・朝、お札を配る順番は1番始めに新井 健太郎さん宅から廻る。
その後、新旧当番1名ずつコンビを組み二班に分かれてお札を配る。
- ・お山出しの時、誰よりも早く「へいそく」を取る。
- ・「おばば」を覚えて元気に歌うこと！
- ・飾り神輿はいんきょ神輿と余り離れすぎないように注意しながら町内を廻る。
同様に、いんきょ神輿は囃子連と離れすぎないように気を付ける。(ゆっくり蛇行しながら声を出して元気よく！)

※ 必ず囃子連が神酒所に入ってから手締めをすること！

- ・お神輿を置く配置を間違えない様に気を付ける。(正面を南向き 向って右=いんきょ神輿 左=飾り神輿)
「へいそく」「お神酒」を供える。
- ・神酒所の出入りは正面から入って正面から出る。
- ・仮に一旦、神酒所を出る場合お神輿を逆さまにして出て逆さまのまま入る。
五班⇒荒川⇒五班 二班⇒山車⇒二班
- ・四班で「さかき」を取る時は転がしながらうまく取る。
- ・「とんぼ」をする時は、潜る人がちゃんと両足で神輿を押えているか安全確認してから行うこと！
- ・「とんぼ」を行う際には、1回の「とんぼ」で潜るのは1人！連続で複数潜らせてはダメ！
(過去に複数潜らせて頭を割る怪我人が出ている！)
- ・「荒川」に入る時は、当番は入らず(一応止める側) いんきょ神輿が半分程度流れてから
反対側(上がる場所)に急いで向かう。
- ・七班リバーサイドフェニックスの神酒所はちゃんと神酒所から入り神酒所から出る。
(過去に間違えて神酒所から出ない当番がいたみたいなので注意)
- ・どろいんきょの転がし終了時間が近づいて来たら、若衆頭か行事さんから飾り神輿の担ぎ手を
集めるように指示が出るので、速やかに集め飾り神輿から先に出る。
- ・時間になりどろいんきょを止める時は、体を張って止める。(怪我をしないように注意)
- ・お山納めの時は、すぐに入ってはいけません！
八枝神社の周りをぐるぐる廻り何度もトライする。(しつこい位で良い)
- ・お祭りが始まってしまうと若衆頭と当番の絡みは余りありません。(ある程度 指示は出します)
旧当番と新当番の絡みも余りありませんので解らない事があれば
行事さんの指示を聞いて怪我をしない様に行動してください。

行事の言う事を絶対に聞く事！

※とにかく怪我をしない様、させない様に注意してお祭りを盛り上げて下さい。

どろいんきょが始まるまでの流れ

御囃子が始まる(すぐにお神酒をかけないで程度御囃子を聴いて良いタイミングで！)

↓

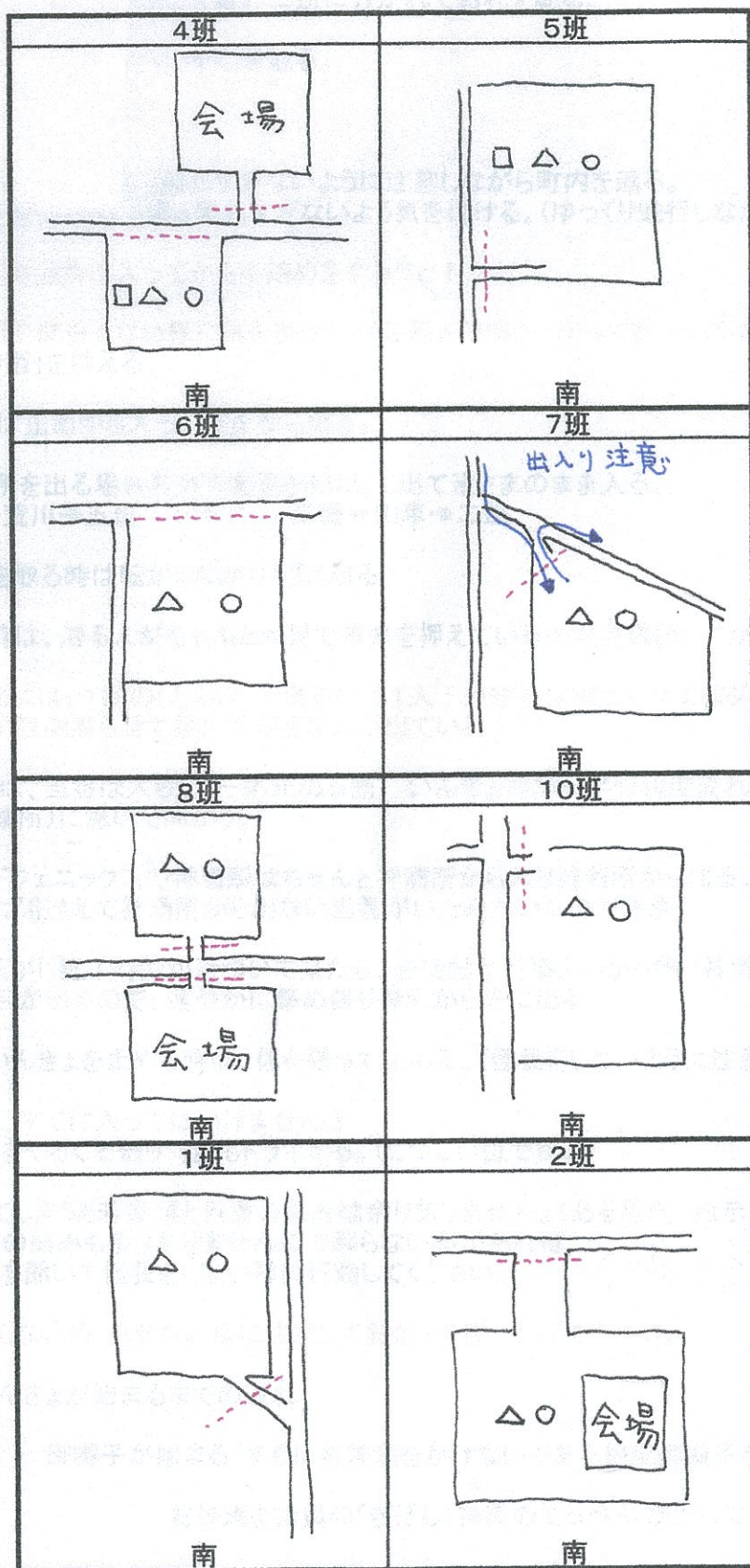
お神酒を神輿の「ぎぼし(神輿のてっぺんの凸)」にかける

↓

お水かける

↓

START



- - - - - ⇒ 神酒所入口(しめ縄)
 ○ ⇒ いんきょ神輿
 △ ⇒ 飾り神輿
 □ ⇒ こども神輿(5班まで)